

ちばしばびフレンズ（千葉市美術館友の会）限定イベント

ちばしばびコレクション散歩

無縁寺心澄の描いた千葉

2023年3月4日[土] 10:30 - 12:30



散歩ルート

【出発】千葉市美術館—都川—千葉羽衣公園（千葉県庁中庁舎・千葉県警察署前）
—羽田ホテル前—千葉県立中央図書館前—株式会社増田材木店前—千葉県立千葉中学校・千葉高等学校構内（講堂）—亥鼻公園【解散】

千葉市美術館友の会

無縁寺心澄は大正末から昭和戦前期にかけて、千葉市で水彩画やテンペラ画を制作していた画家です。現存する作品は千葉市内を中心に房総を描いた風景画が多く、特に千葉市内を描いた作品については、1945年の空襲で焼失する以前の街並みの記憶を今に伝える貴重な資料にもなっています。

白井三郎氏より千葉市美術館に寄贈された無縁寺作品は、950点程あり、ほとんどが力強いタッチを特徴とした水彩画です。画家の山谷鏡一(1910-2007)の回想によれば、長髪の心澄は、バケツと丸めた画用紙を持って水彩を描きに出かけ、川から水をくんで、パレット一面に絵具を出し、激しく早く描き出し、筆では間に合わない場合は、ハンカチを出して塗ったり爪でひっかいたりしたといひます。

千葉市美術館・旧川崎銀行千葉支店



美術館前の通り 昭和2年ごろ



旧川崎銀行千葉支店(現在のさや堂ホール)

都川～旧赤十字社千葉支部



《赤十字（日赤）》※

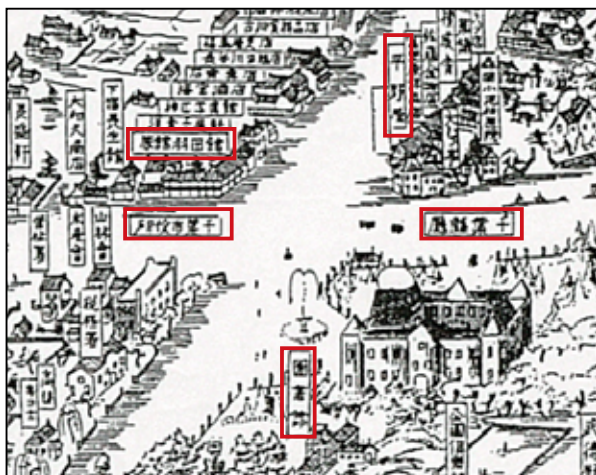


日赤は明治29年、当時の千葉町に設けられ、38年6月に移転。さらに昭和2年以前のNHK千葉放送局のところに新築移転した。

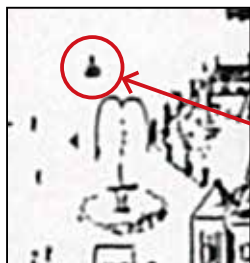
《都川曲水》※



県庁と
市役所



《交差点 平野屋 森岡病院》※



《市役所と羽田旅館》※



銚子商業高校に移設された噴水



《都川と県庁》

明治44年に完成したルネサンス式洋風の建物で、現在の羽衣公園（県庁前）のところにあった。



千葉県庁
明治44(1911)年竣工～昭和38年解体



初代千葉市役所
大正2(1913)年竣工～昭和15(1940)年



《県庁 図書館 夕景》※

現在の千葉県立中央図書館の前身。市場町にあった。昭和9年11月に開館。当時の予算で約11万円を投じ、鉄筋コンクリートの最新式図書館であった。昭和43年に現在の場所に移り、昭和53年解体された。

千葉県立千葉中学校



《千葉中時計台》



《千葉中講堂》

《千葉中プール》※



《千葉中坂より県庁遠望》※



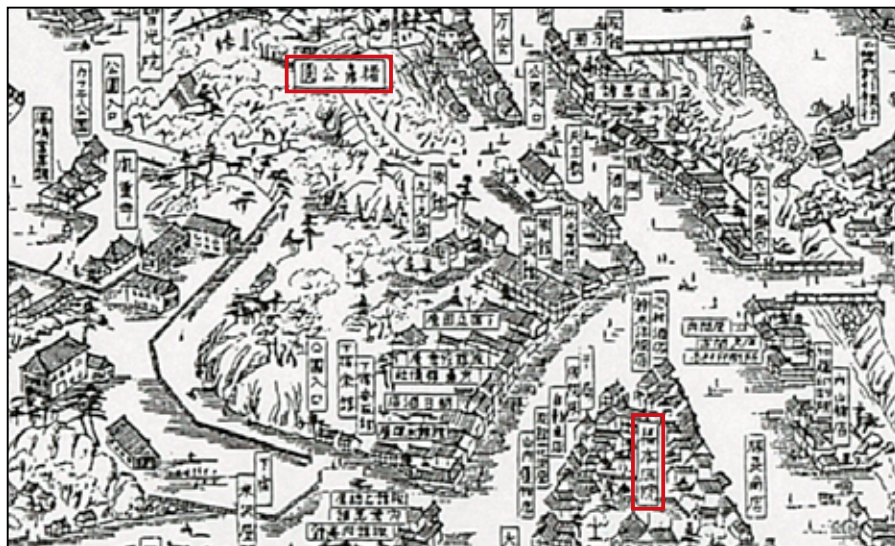
千葉県立千葉第一高等学校

増田材木店



《増田材木店》※

亥鼻公園



《亥鼻公園》※



《福本病院》※



千葉市美術館 千葉市中央区中央3-10-8
Chiba City Museum of Art tel.043-221-2311
<https://www.ccm-net.jp/>